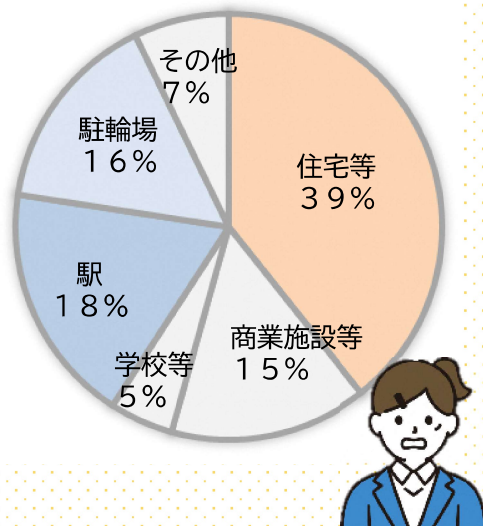


被害場所の内訳



令和8年8月末現在で認知した自転車盗の被害場所について、その内訳を確認したところ、最も多かったのは「住宅等」での被害でした。自転車は駐輪場で盗まれるというイメージが強いかもしれ

どこで発生しているの？

熊本県警察からお願い。
自転車盗に気をつけて

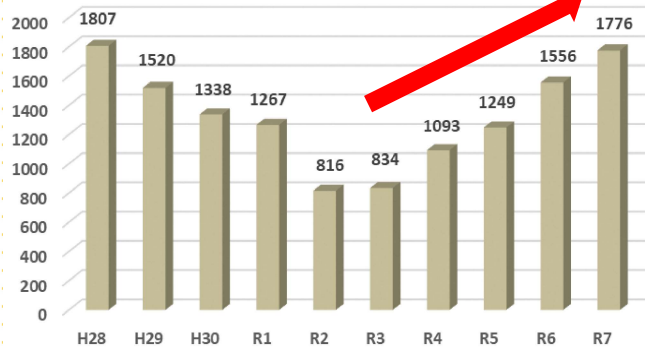


令和8年10月16日

No.152

県学警連だより

自転車盗の認知件数の推移（過去10年）



県内の自転車盗の認知件数について過去10年間の推移を確認すると、令和3年以降、5年連続して増加していることがわかります。

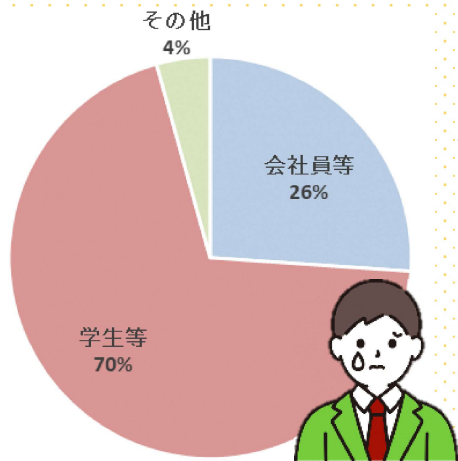
どこくらい増えているの？

けれども、実は、住宅での被害がとて多いんです。自宅だからといって油断することなく、自転車から離れるときは必ずカギを掛けるようにしましょう。また、駅や駐輪場での被害も多く、合計すると全体の約34%を占めます。皆さんは、次の予定が迫っているとき、つい、カギを掛け忘れていませんか？犯人は自転車の持ち主の都合なんて一切考えません。犯人にとっては「カギが掛かっていない自転車」盗める自転車」なのです。

会社員等		279
学生等	小学生	19
	中学生	144
	高校生	335
	大学生	201
	専修学校生等	46
その他		46
総計		1,070

学生等の内訳を更に細かく確認すると、小学生19件、中学生144件、高校生335件、大学生201件、専修学校生等46件で、高校生の被害が最も多くなっています。高校生は自転車を通学に利用する機会が多いと思います。大切な移動手段を盗まれないよう気をつけましょう。

被害者の職業内訳



被害者の職業の内訳を確認すると、最も多いのは学生等（小学生、中学生、高校生、大学生、専修学校生等）で、全体の72%を占めています。学生の皆さんの被害が県内の自転車盗被害の動向に大きく影響することがわかります。

被害者は誰？ 学生です

県内の駅駐輪場における自転車盗被害の発生状況を比較し、「被害の多い駅トップ5」を選定しました。1位は熊本駅で、2位以下は、上熊本駅、新水前寺駅、西熊本駅、川尻駅となつていきます。いずれも多くの人利用する駅です。また、それと同時に、窃盗犯人も多く出没する場所と言えるでしょう。駅駐輪場利用者の多くは、駅駐輪場の利用が生活の一部になっている方だと思います。うっかりカギ掛けを忘れたことで、何万円もするような自転車が盗まれ、その後の予定が狂ってしまうなんて、大変残念なことですよ。これだけ沢山の自転車があるから自分の自転車は盗まれないだろう。という考えから「これだけ沢山ある自転車の中からなんで自分の自転車だけ盗まれるの？」という悲しい結末にならないよう、日頃のカギ掛け徹底をお願いします。

被害の多い駅トップ5

- 1 熊本駅
- 2 上熊本駅
- 3 新水前寺駅
- 4 西熊本駅
- 5 川尻駅



荷物の盗難防止もよろしく
お願いします。

